



Wacom® 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年10月31日

上場会社名 株式会社ワコム 上場取引所 東
 コード番号 6727 URL <https://www.wacom.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 兼 CEO (氏名) 井出 信孝
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 兼 CFO (氏名) 町田 洋一 TEL 03-5337-6502
 四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト・機関投資家・金融機関向け）

(百万円未満四捨五入)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|---------------|--------|-----|-------|-------|-------|-------|----------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2024年3月期第2四半期 | 55,591 | 2.7 | 2,457 | 7.6 | 4,990 | 18.7 | 3,804 | 17.7 |
| 2023年3月期第2四半期 | 54,138 | 7.7 | 2,284 | △69.8 | 4,203 | △45.1 | 3,231 | △44.0 |

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 4,817百万円 (15.7%) 2023年3月期第2四半期 4,164百万円 (△28.4%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年3月期第2四半期 | 24.37 | — |
| 2023年3月期第2四半期 | 20.35 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---------------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2024年3月期第2四半期 | 85,420 | 41,213 | 48.2 | 266.48 |
| 2023年3月期 | 75,279 | 40,490 | 53.8 | 259.15 |

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 41,213百万円 2023年3月期 40,490百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年3月期 | — | 0.00 | — | 20.00 | 20.00 |
| 2024年3月期 | — | 0.00 | | | |
| 2024年3月期（予想） | | | — | 20.00 | 20.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|---------|------|-------|-------|-------|------|---------------------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 109,000 | △3.3 | 4,500 | 123.5 | 5,200 | 81.3 | 3,950 | 120.4 | 25.42 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

詳細は、添付資料 5 ページ 「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有
(注) 詳細は、添付資料 11ページ 「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

| | | | | |
|----------------------|------------|--------------|------------|--------------|
| ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む) | 2024年3月期2Q | 158,000,000株 | 2023年3月期 | 158,000,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 2024年3月期2Q | 3,346,888株 | 2023年3月期 | 1,762,392株 |
| ③ 期中平均株式数 (四半期累計) | 2024年3月期2Q | 156,102,868株 | 2023年3月期2Q | 158,744,021株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 5ページ 「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|---|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 4 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 5 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 6 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第2四半期連結累計期間 | 8 |
| 四半期連結包括利益計算書 第2四半期連結累計期間 | 9 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 10 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | |
| (継続企業の前提に関する注記) | 11 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 11 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 11 |
| (セグメント情報) | 12 |
| (重要な後発事象) | 13 |
| 3. 補足情報 | 14 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（2023年4月1日から2023年9月30日まで）における当社グループを取り巻く事業環境において、世界経済はロシア・ウクライナ情勢に起因した地政学的緊張の高まりに加えて、エネルギーや食料価格の高騰と主要国での中央銀行の金融引き締めによる金利上昇などから、経済成長の減速が見られました。このような情勢下、IT市場では、モバイル、クラウド、ビッグデータ、ソーシャルネットワークなどに関連した技術革新や利便性向上などが見られました。なお、同期間の主要通貨に対する円相場は、各国の景気や金融・貿易政策等に対する見方を反映し、前年同期の平均レートと比較すると対ドルでは小幅に円安、対ユーロでも円安、対中国元では僅かに円高となりました（為替変動による連結業績への影響は、売上高を約30億円押し上げ、営業利益を約4億円押し上げた試算）。

このような事業環境の下、当社グループは、2021年5月12日に発表した2025年3月期を最終年度とする中期経営方針『Wacom Chapter 3』及び2023年5月11日に発表したその「アップデート・レポート」における施策に則って、ペンやインクのデジタル技術で常に市場の主導権を握り、「意味深い成長（財務的な成長だけではなく、私たちのお客様が製品・サービスのユーザー体験を通じて感じる成長であり、私たちが日々の暮らしを営む社会やコミュニティ全体が新たな学びを積み重ねていくことであり、一人一人の自己実現を通じた成長で構成される多面的な意味を持つ成長）」を目指して事業運営にあたりました。当第2四半期連結累計期間では、XR（クロスリアリティ）、AI（人工知能）、セキュリティ（安全性）、教育などといった成長分野において、事業モデルを一段と進化させるための戦略を協業パートナーと推し進めるとともに、生産性やコスト構造の改善にも努め、経営判断の質の向上を通して経営課題に取り組みました。

ブランド製品事業については、創造性発揮のための最高体験をお客様にお届けするため、技術革新に取り組むとともに、顧客サービスの向上に努めました。当第2四半期連結累計期間では、主力のクリエイティブソリューションにおいて、ディスプレイ製品、ペンタブレット製品ともに売上高が前年同期を下回ったことから、ブランド製品事業全体としての売上高は、前年同期を下回りました。

テクノロジーソリューション事業については、デジタルペン技術（アクティブES：Active Electrostatic、EMR：Electro Magnetic Resonance）の事実上の標準化に取り組むとともに、タブレット・ノートPC市場での利用拡大や教育市場での事業機会の拡大に努めました。当第2四半期連結累計期間では、AESテクノロジーソリューションの売上高が前年同期を下回りましたが、EMRテクノロジーソリューションの売上高が前年同期を上回ったことから、テクノロジーソリューション事業全体としての売上高は、前年同期を上回りました。

中期経営方針の戦略軸に沿った全社的な取り組みとしては、当社グループの事業を取り巻く環境が大きく変化し、企業価値の中長期的な向上を目指す観点から当社グループの事業構造を変革させる必要が生じているとの認識の下で、中期経営方針『Wacom Chapter 3』の後半2年（2024年3月期から2025年3月期まで）を「事業構造変革期間」と位置付けました。上述の「アップデート・レポート」において示した8つの施策「① 商品ポートフォリオの刷新と粗利改善」「② 集中領域での事業構築」「③ 販路マネジメントの強化」「④ 在庫マネジメントの改善」「⑤ 顧客と用途の拡大」「⑥ 一般教育分野での事業開拓」「⑦ 資本政策と株主還元のアップデート」「⑧ 新ビジネスへの投資と立上げ」を着実に実行してまいります。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高が55,591,277千円（前年同期比2.7%増）、営業利益は2,456,925千円（同7.6%増）、また、営業外収益において為替差益2,549,590千円（同35.6%増）を計上したことなどが影響し、経常利益は4,990,321千円（同18.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,803,701千円（同17.7%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、事業環境の変化に適合し、第1四半期連結会計期間より、各セグメントの業績説明におけるカテゴリーの範囲、名称を一部変更しております。

① ブランド製品事業

<クリエイティブソリューション>

クリエイティブソリューションは、市場環境の変化による影響を受けるなか、ディスプレイ製品、ペンタブレット製品ともに販売が減少し、前年同期の売上高を下回りました。

○ ディスプレイ製品

「Wacom Cintiq Pro (ワコム シンティック プロ)」は、2022年9月にプロ向け大型モデル「Wacom Cintiq Pro 27」を発表したものの、既存モデルの需要が減少したことなどから、前年同期の売上高を下回りました。

「Wacom Cintiq (ワコム シンティック)」は、需要が減少したことなどから、前年同期の売上高を下回りました。「Wacom One (ワコム ワン)」は、2023年8月に新たな液晶ペンタブレットを発表してラインアップの強化を図り、前年同期の売上高を大幅に上回りました。これらの結果、ディスプレイ製品全体の売上高は、前年同期を下回りました。

○ ペンタブレット製品

「Wacom Intuos Pro (ワコム インテュオス プロ)」は、経年に加えて需要が減少したことなどから、前年同期の売上高を大幅に下回りました。中価格帯モデルは、「Wacom Intuos (ワコム インテュオス)」に加えて、2023年8月に新たなペンタブレット「Wacom One (ワコム ワン)」を発表してラインアップの強化を図り、前年同期の売上高を上回りました。低価格帯モデル「One by Wacom (ワン バイ ワコム)」は、需要が減少したことなどから、前年同期の売上高を大幅に下回りました。これらの結果、ペンタブレット製品全体の売上高は、前年同期を下回りました。

<ビジネスソリューション>

流動的な市況や案件進捗の動向の影響があるなか、ビジネスソリューション全体の売上高は、前年同期を僅かに下回りました。

これらの結果、ブランド製品事業の売上高は17,077,857千円（前年同期比16.4%減）、セグメント損失は2,016,566千円（前年同期はセグメント損失1,851,677千円）となりました。

② テクノロジーソリューション事業

<AESテクノロジーソリューション>

市場環境の変化による影響を受けるなか、AESテクノロジーソリューション全体の売上高は、前年同期を僅かに下回りました。

<EMRテクノロジーソリューション>

OEM提供先の需要が増加したことから、EMRテクノロジーソリューション全体の売上高は、前年同期を上回りました。

これらの結果、テクノロジーソリューション事業の売上高は38,513,420千円（前年同期比14.2%増）、セグメント利益は6,915,362千円（同5.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産の残高は、85,419,579千円となり、前連結会計年度末に比べ10,140,807千円増加しました。これは主に、現金及び預金が7,656,186千円、売掛金が3,006,297千円増加したことによります。

負債の残高は、44,206,946千円となり、前連結会計年度末に比べ9,417,838千円増加しました。これは主に、長期借入金が5,000,000千円、買掛金が3,548,064千円増加したことによります。

純資産の残高は、41,212,633千円となり、前連結会計年度末に比べ722,969千円増加しました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益3,803,701千円により増加し、剰余金の配当3,124,752千円により減少したものであります。これらの結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ5.6ポイント減少し、48.2%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ、7,691,800千円増加（前年同期は8,320,751千円減少）し、当第2四半期連結会計期間末には27,671,704千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの内訳は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、5,952,405千円（前年同期は7,811,087千円の使用）となりました。これは、当第2四半期連結累計期間において税金等調整前四半期純利益5,139,732千円及び仕入債務の増加額2,473,713千円などの収入要因が、売上債権の増加額2,691,928千円などの支出要因を上回ったことによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、1,066,838千円（前年同期は2,169,522千円の使用）となりました。主な内訳は、有形固定資産の取得による支出880,478千円及び無形固定資産の取得による支出222,554千円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、488,333千円（前年同期は280,689千円の使用）となりました。主な内訳は、長期借入れによる収入5,000,000千円、配当金の支払額3,119,733千円、自己株式の取得による支出1,001,961千円及びリース負債の返済による支出389,973千円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向等を踏まえ、2023年7月31日の「2024年3月期 第1四半期決算短信」で公表した2024年3月期の通期連結業績予想を次のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

2024年3月期通期連結業績予想の修正 (2023年4月1日から2024年3月31日まで)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|----------------------------|---------|-------|-------|-------------------------|----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想 (A) | 102,500 | 4,500 | 4,500 | 3,300 | 21.12 |
| 今回修正予想 (B) | 109,000 | 4,500 | 5,200 | 3,950 | 25.42 |
| 増減額 (B - A) | 6,500 | — | 700 | 650 | |
| 増減率 (%) | 6.3 | — | 15.6 | 19.7 | |
| (ご参考) 前期通期実績 (2023年3月期) | 112,730 | 2,013 | 2,868 | 1,792 | 11.34 |

想定為替レート

[今回改定] 1米ドル=138円、1ユーロ=151円

[前回公表時] 1米ドル=130円、1ユーロ=140円

(通期連結業績予想の修正理由)

当第2四半期連結累計期間の業績及び改定後の想定為替レートを反映した直近の事業セグメント別の業績見通しに基づき、売上高は、ブランド製品事業において需要減少を見込む一方で、テクノロジーソリューション事業において需要増加を見込むことから、前回発表予想を上回る見通しとなりました。営業利益については、各事業の売上総利益率の違い等により、前回発表予想を据え置いております。また、主に営業外収益において想定為替レートの改定による影響を反映し、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は、いずれも前回発表予想を上回る見通しとなりました。

なお、上記のとおり、今回の予想修正にあたり、当期の想定為替レートを改定しております。

事業セグメント別の売上高、セグメント利益の予想値については、15ページ「3. 補足情報 2024年3月期 通期連結業績予想 (2) 事業セグメント別業績」をご覧ください。

配当予想については、現時点で修正はございません。

(注) 上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成しており、潜在的なリスクや不確実性が含まれておりますので、実際の業績は様々な要因により予想とは異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2023年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 20,015,518 | 27,671,704 |
| 売掛金 | 12,084,369 | 15,090,666 |
| 商品及び製品 | 13,438,774 | 11,235,923 |
| 仕掛品 | 607,548 | 493,177 |
| 原材料及び貯蔵品 | 7,679,862 | 8,841,253 |
| その他 | 6,376,783 | 6,550,258 |
| 貸倒引当金 | △30,282 | △42,452 |
| 流動資産合計 | 60,172,572 | 69,840,529 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| その他(純額) | 6,207,921 | 6,572,539 |
| 有形固定資産合計 | 6,207,921 | 6,572,539 |
| 無形固定資産 | | |
| その他 | 1,496,616 | 1,583,058 |
| 無形固定資産合計 | 1,496,616 | 1,583,058 |
| 投資その他の資産 | | |
| その他 | 7,401,663 | 7,423,453 |
| 投資その他の資産合計 | 7,401,663 | 7,423,453 |
| 固定資産合計 | 15,106,200 | 15,579,050 |
| 資産合計 | 75,278,772 | 85,419,579 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 10,638,280 | 14,186,344 |
| 短期借入金 | 7,000,000 | 7,000,000 |
| 未払法人税等 | 765,586 | 1,216,774 |
| 賞与引当金 | 1,205,652 | 878,173 |
| 役員賞与引当金 | 18,404 | 28,841 |
| 製品保証引当金 | 266,707 | 269,778 |
| 情報セキュリティ対策引当金 | 104,497 | — |
| 買付契約評価引当金 | 2,047,696 | 1,920,568 |
| 事業構造改善引当金 | 186,756 | 1,010 |
| その他 | 7,807,380 | 8,759,951 |
| 流動負債合計 | 30,040,958 | 34,261,439 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 2,000,000 | 7,000,000 |
| 退職給付に係る負債 | 1,078,712 | 1,110,739 |
| 資産除去債務 | 297,789 | 310,069 |
| その他 | 1,371,649 | 1,524,699 |
| 固定負債合計 | 4,748,150 | 9,945,507 |
| 負債合計 | 34,789,108 | 44,206,946 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2023年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 4,203,469 | 4,203,469 |
| 資本剰余金 | 4,044,882 | 4,044,882 |
| 利益剰余金 | 32,341,161 | 33,016,951 |
| 自己株式 | △1,176,497 | △2,142,744 |
| 株主資本合計 | 39,413,015 | 39,122,558 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △256,673 | △172,374 |
| 為替換算調整勘定 | 1,334,024 | 2,262,832 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △702 | △383 |
| その他の包括利益累計額合計 | 1,076,649 | 2,090,075 |
| 純資産合計 | 40,489,664 | 41,212,633 |
| 負債純資産合計 | 75,278,772 | 85,419,579 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 54,137,737 | 55,591,277 |
| 売上原価 | 37,250,571 | 38,579,868 |
| 売上総利益 | 16,887,166 | 17,011,409 |
| 販売費及び一般管理費 | 14,603,539 | 14,554,484 |
| 営業利益 | 2,283,627 | 2,456,925 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 10,055 | 8,219 |
| 為替差益 | 1,879,831 | 2,549,590 |
| その他 | 56,545 | 10,220 |
| 営業外収益合計 | 1,946,431 | 2,568,029 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 11,181 | 31,999 |
| その他 | 15,801 | 2,634 |
| 営業外費用合計 | 26,982 | 34,633 |
| 経常利益 | 4,203,076 | 4,990,321 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 1,586 | 1,591 |
| 受取保険金 | — | 50,000 |
| 情報セキュリティ対策引当金戻入額 | — | 95,456 |
| その他 | — | 10,454 |
| 特別利益合計 | 1,586 | 157,501 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 1,381 | 2,285 |
| 固定資産除却損 | 1,770 | 5,805 |
| 情報セキュリティ対策費 | 175,763 | — |
| 特別損失合計 | 178,914 | 8,090 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 4,025,748 | 5,139,732 |
| 法人税等 | 795,130 | 1,336,031 |
| 四半期純利益 | 3,230,618 | 3,803,701 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 3,230,618 | 3,803,701 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 3,230,618 | 3,803,701 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △15,098 | 84,299 |
| 為替換算調整勘定 | 947,311 | 928,808 |
| 退職給付に係る調整額 | 1,280 | 319 |
| その他の包括利益合計 | 933,493 | 1,013,426 |
| 四半期包括利益 | 4,164,111 | 4,817,127 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 4,164,111 | 4,817,127 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | — | — |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 4,025,748 | 5,139,732 |
| 減価償却費 | 1,056,078 | 1,218,786 |
| 株式報酬費用 | 13,321 | 13,737 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | 2,415 | 11,420 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | △807,863 | △381,171 |
| 役員賞与引当金の増減額 (△は減少) | △30,863 | 10,437 |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) | 49,890 | 31,717 |
| 資産除去債務履行差額 | 2,139 | — |
| 受取利息及び受取配当金 | △10,055 | △8,219 |
| 支払利息 | 24,932 | 43,111 |
| 為替差損益 (△は益) | △1,499,743 | △1,845,507 |
| 有形固定資産売却損益 (△は益) | △205 | 694 |
| 有形固定資産除却損 | 1,770 | 5,805 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | 1,312,634 | △2,691,928 |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加) | △11,310,105 | 2,467,145 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 753,155 | 2,473,713 |
| 未払消費税等の増減額 (△は減少) | 218,791 | 262,951 |
| その他 | 556,284 | 187,368 |
| 小計 | △5,641,677 | 6,939,791 |
| 利息及び配当金の受取額 | 10,072 | 22,713 |
| 利息の支払額 | △22,173 | △32,642 |
| 法人税等の支払額 | △2,157,309 | △977,457 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △7,811,087 | 5,952,405 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の払戻による収入 | — | 37,517 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △456,064 | △880,478 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △102,508 | △222,554 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △1,601,321 | — |
| 有形固定資産の売却による収入 | 1,816 | 2,442 |
| 敷金及び保証金の差入による支出 | △4,199 | △4,881 |
| 敷金及び保証金の回収による収入 | 178 | 1,116 |
| 資産除去債務の履行による支出 | △7,424 | — |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △2,169,522 | △1,066,838 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入れによる収入 | 4,000,000 | — |
| 長期借入れによる収入 | — | 5,000,000 |
| 自己株式の取得による支出 | △732,900 | △1,001,961 |
| リース負債の返済による支出 | △374,261 | △389,973 |
| 配当金の支払額 | △3,173,528 | △3,119,733 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △280,689 | 488,333 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 1,940,547 | 2,317,900 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △8,320,751 | 7,691,800 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 21,788,861 | 19,979,904 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 13,468,110 | 27,671,704 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年5月11日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の取得を実施し、当第2四半期連結累計期間において自己株式が999,961千円(1,635,000株)増加しております。また、2023年7月14日開催の取締役会決議に基づき、譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分を実施し、当第2四半期連結累計期間において自己株式が33,714千円(50,504株)減少しております。

これらの結果、当第2四半期連結会計期間末における自己株式は2,142,744千円(3,346,888株)となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注) 1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 |
|-------------------|--------------|-------------------------|------------|--------------|--------------------------------|
| | ブランド製品 事業 | テクノロジー ソリューション 事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 20,424,769 | 33,712,968 | 54,137,737 | — | 54,137,737 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | — | — | — | — | — |
| 計 | 20,424,769 | 33,712,968 | 54,137,737 | — | 54,137,737 |
| セグメント利益又は損失 (△) | △1,851,677 | 6,552,160 | 4,700,483 | △2,416,856 | 2,283,627 |

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△2,416,856千円は、報告セグメントに帰属しない当社の管理部門等にかかる費用であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注) 1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 |
|-------------------|--------------|-------------------------|------------|--------------|--------------------------------|
| | ブランド製品 事業 | テクノロジー ソリューション 事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 17,077,857 | 38,513,420 | 55,591,277 | — | 55,591,277 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | — | — | — | — | — |
| 計 | 17,077,857 | 38,513,420 | 55,591,277 | — | 55,591,277 |
| セグメント利益又は損失 (△) | △2,016,566 | 6,915,362 | 4,898,796 | △2,441,871 | 2,456,925 |

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△2,441,871千円は、報告セグメントに帰属しない当社の管理部門等にかかる費用であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

(多額な資金の借入)

当社は、2023年10月13日開催の取締役会において、以下のとおり借入を行うことを決議しました。2023年10月31日実行分については、同日に実行しております。

| 借入先 | 株式会社埼玉りそな銀行 | 株式会社三菱UFJ銀行 | 株式会社埼玉りそな銀行 |
|----------|-------------|-------------|-------------|
| 使途 | 短期運転資金 | 短期運転資金 | 長期運転資金 |
| 借入金額 | 20億円 | 30億円 | 20億円 |
| 借入金利 | 基準金利＋スプレッド | 基準金利＋スプレッド | 固定金利 |
| 借入実行日 | 2023年10月31日 | 2023年11月30日 | 2023年10月31日 |
| 返済予定日 | 2024年1月31日 | 2024年2月29日 | 2028年10月31日 |
| 担保、保証の有無 | 無担保、無保証 | 無担保、無保証 | 無担保、無保証 |

(自己株式の取得)

当社は、2023年10月31日開催の取締役会において、会社法第459条第1項及び当社定款の規定により読み替えて適用される同法第156条第1項の規定に基づき、自己株式を取得することを決議しました。

1. 自己株式の取得を行う理由

当社は、中期経営方針『Wacom Chapter 3』のもと、株主還元を重要な経営課題と認識しており、2021年5月12日開催の取締役会において、2025年3月31日までの期間に総額100億円を上限とする自己株式の取得を実施する「自己株式の取得に係る方針」を策定しております。また、2023年1月31日開催の取締役会では、2025年3月31日までの期間に総額100億円を上限とする自己株式の追加的な取得を実施する「自己株式の追加的な取得に係る方針」を策定し、これらの結果、中期経営方針『Wacom Chapter 3』の対象期間において、総額200億円を上限とする自己株式の取得を実施する方針としております。

以上の方針に基づき、現下の投資機会、資本効率、株価水準等を総合的に勘案した上で、自己株式の取得を実施するものであります。

2. 取得の内容

- | | |
|----------------|--|
| (1) 取得する株式の種類 | 当社普通株式 |
| (2) 取得する株式の総数 | 13,000,000株 (上限) (発行済株式総数 (自己株式を除く) に対する割合 8.41%) |
| (3) 株式の取得価額の総額 | 65億円 (上限) |
| (4) 取得する期間 | 2023年11月1日～2024年3月29日 |
| (5) 取得する方法 | 東京証券取引所における市場買付け |

3. 補足情報

2024年3月期 第2四半期決算概要（連結累計期間）

(1) 決算業績

| | 2023年3月期 | 2024年3月期 | 対前年同期増減 | |
|------------------|----------|----------|---------|-------|
| | Q2累計実績 | Q2累計実績 | 金額 | 率 |
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | |
| 売上高 | 54,138 | 55,591 | 1,453 | 2.7% |
| 営業利益 | 2,284 | 2,457 | 173 | 7.6% |
| (営業利益率) | 4.2% | 4.4% | | |
| 経常利益 | 4,203 | 4,990 | 787 | 18.7% |
| (経常利益率) | 7.8% | 9.0% | | |
| 当期純利益 | 3,231 | 3,804 | 573 | 17.7% |
| (当期純利益率) | 6.0% | 6.8% | | |
| P/L換算為替レート（期中平均） | 円 | 円 | 円 | |
| (USドル) | 133.46 | 141.31 | 7.85 | 5.9% |
| (ユーロ) | 138.79 | 153.51 | 14.72 | 10.6% |

注) 当期純利益は、「親会社株主に帰属する当期純利益」に相当します。

(2) 事業セグメント別業績

| | 2023年3月期 | 2024年3月期 | 対前年同期増減 | |
|-----------------|----------|----------|---------|--------|
| | Q2累計実績 | Q2累計実績 | 金額 | 率 |
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | |
| ブランド製品事業 | | | | |
| 売上高 | 20,425 | 17,078 | -3,347 | -16.4% |
| セグメント利益 | -1,852 | -2,017 | -165 | -- |
| (利益率) | -9.1% | -11.8% | | |
| テクノロジーソリューション事業 | | | | |
| 売上高 | 33,713 | 38,513 | 4,800 | 14.2% |
| セグメント利益 | 6,552 | 6,915 | 363 | 5.5% |
| (利益率) | 19.4% | 18.0% | | |

注) 各事業のセグメント利益は、管理部門等のコーポレート費用の「調整額」の消去前です。

(3) 製品ライン別売上

| | 2023年3月期 | 2024年3月期 | 対前年同期増減 | |
|-----------------|----------|----------|---------|--------|
| | Q2累計実績 | Q2累計実績 | 金額 | 率 |
| (現地法人別) | 百万円 | 百万円 | 百万円 | |
| ブランド製品事業 | 20,425 | 17,078 | -3,347 | -16.4% |
| クリエイティブソリューション | 18,180 | 14,898 | -3,282 | -18.1% |
| ディスプレイ | 10,473 | 9,310 | -1,163 | -11.1% |
| (日本) | 1,834 | 1,811 | -23 | -1.2% |
| (米国) | 3,714 | 3,432 | -282 | -7.6% |
| (ドイツ) | 2,069 | 2,141 | 72 | 3.5% |
| (アジア・オセアニア) | 2,856 | 1,926 | -930 | -32.6% |
| ペンタブレット | 7,707 | 5,588 | -2,119 | -27.5% |
| (日本) | 639 | 485 | -154 | -24.0% |
| (米国) | 1,730 | 1,925 | 195 | 11.3% |
| (ドイツ) | 1,564 | 1,415 | -149 | -9.6% |
| (アジア・オセアニア) | 3,774 | 1,763 | -2,011 | -53.3% |
| ビジネスソリューション | 2,245 | 2,180 | -65 | -2.9% |
| (日本) | 432 | 398 | -34 | -7.8% |
| (米国) | 617 | 595 | -22 | -3.5% |
| (ドイツ) | 1,049 | 957 | -92 | -8.8% |
| (アジア・オセアニア) | 147 | 230 | 83 | 56.1% |
| テクノロジーソリューション事業 | 33,713 | 38,513 | 4,800 | 14.2% |
| AESテクノロジー | 12,748 | 12,564 | -184 | -1.4% |
| EMRテクノロジー | 20,965 | 25,949 | 4,984 | 23.8% |
| 合計 | 54,138 | 55,591 | 1,453 | 2.7% |

注) テクノロジーソリューション事業の売上はすべて日本に集計しています。

注) 2024年3月期での製品カテゴリーの見直しに伴い、ブランド製品事業の「モバイル他」は「モバイル」相当を「ディスプレイ」に、「他」相当を「ペンタブレット」に統合しています。その表示方法にに合わせて、テクノロジーソリューション事業の「EMRテクノロジー他」の「他」も省略しています。

(4) 現地法人別売上

| | 2023年3月期 | 2024年3月期 | 対前年同期増減 | |
|--------------------------|----------|----------|---------|--------|
| | Q2累計実績 | Q2累計実績 | 金額 | 率 |
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | |
| 日本 | 36,617 | 41,208 | 4,591 | 12.5% |
| (うち、テクノロジーソリューション事業除く日本) | 2,904 | 2,695 | -209 | -7.2% |
| 米国 | 6,061 | 5,952 | -109 | -1.8% |
| ドイツ | 4,682 | 4,512 | -170 | -3.6% |
| アジア・オセアニア | 6,778 | 3,919 | -2,859 | -42.2% |
| 合計 | 54,138 | 55,591 | 1,453 | 2.7% |

注) テクノロジーソリューション事業の売上はすべて日本に集計しています。

注) ドイツは欧州・中東・アフリカ地域を含みます。アジア・オセアニアは中国、韓国、オーストラリア、シンガポール、台湾、インドの現地法人の合計です。

(5) 資本的支出、減価償却費、研究開発費

| | 2023年3月期 | 2024年3月期 | 対前年同期増減 | |
|-------|----------|----------|---------|-------|
| | Q2累計実績 | Q2累計実績 | 金額 | 率 |
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | |
| 資本的支出 | 604 | 1,033 | 429 | 71.1% |
| 減価償却費 | 712 | 848 | 136 | 19.1% |
| 研究開発費 | 3,156 | 3,641 | 485 | 15.4% |

注) 資本的支出は、有形固定資産及び無形固定資産の新規取得金額の合計です。
注) 実績には、リース資産に関わる設備投資額及び減価償却費を含めていません。

(6) ROIC (投下資本利益率)、ROE (自己資本当期純利益率)

| | 2023年3月期 | 2024年3月期 | 対前年同期増減 | |
|------------------|----------|----------|---------|--------|
| | Q2累計実績 | Q2累計実績 | 金額 | 率 |
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | |
| ROIC (投下資本利益率) | 3.8% | 4.4% | 0.6ポイント | |
| 税引後営業利益 | 1,584 | 1,705 | 121 | 7.6% |
| 正味運転資本 | 29,736 | 25,996 | -3,740 | -12.6% |
| 事業用資産 | 11,619 | 12,533 | 914 | 7.9% |
| ROE (自己資本当期純利益率) | 7.4% | 9.3% | 1.9ポイント | |

注) ROIC = 税引後営業利益 / *(正味運転資本+事業用資産) *分母は各要素の期首及び期末を平均したものです。
注) 事業用資産は、有形固定資産、無形固定資産、他資産(うち事業用と定義するもの)の合計です。

2024年3月期 通期連結業績予想

(1) 決算業績

| | 2023年3月期 | 2024年3月期 | 対前年同期増減 | | 2024年3月期 | 対前回予想増減 | |
|------------------|----------|----------|---------|--------|----------|---------|-------|
| | 通期実績 | 通期予想 | 金額 | 率 | 前回予想 | 金額 | 率 |
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | | 百万円 | 百万円 | |
| 売上高 | 112,730 | 109,000 | -3,730 | -3.3% | 102,500 | 6,500 | 6.3% |
| 営業利益 | 2,013 | 4,500 | 2,487 | 123.5% | 4,500 | 0 | 0.0% |
| (営業利益率) | 1.8% | 4.1% | | | 4.4% | | |
| 経常利益 | 2,868 | 5,200 | 2,332 | 81.3% | 4,500 | 700 | 15.6% |
| (経常利益率) | 2.5% | 4.8% | | | 4.4% | | |
| 当期純利益 | 1,792 | 3,950 | 2,158 | 120.4% | 3,300 | 650 | 19.7% |
| (当期純利益率) | 1.6% | 3.6% | | | 3.2% | | |
| P/L換算為替レート(期中平均) | 円 | 円 | 円 | | 円 | 円 | |
| (USドル) | 134.95 | 138.00 | 3.05 | 2.3% | 130.00 | 8.00 | 6.2% |
| (ユーロ) | 141.24 | 151.00 | 9.76 | 6.9% | 140.00 | 11.00 | 7.9% |

注) 当期純利益は、「親会社株主に帰属する当期純利益」に相当します。
注) 2024年3月期の前回予想は、2023年7月31日付の決算短信に添付した補足情報の数値です。
注) 通期予想の為替レートは2023年10月以降の想定為替レートを表示しています。

(2) 事業セグメント別業績

| | 2023年3月期 | 2024年3月期 | 対前年同期増減 | | 2024年3月期 | 対前回予想増減 | |
|-----------------|----------|----------|---------|--------|----------|---------|-------|
| | 通期実績 | 通期予想 | 金額 | 率 | 前回予想 | 金額 | 率 |
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | | 百万円 | 百万円 | |
| ブランド製品事業 | | | | | | | |
| 売上高 | 41,161 | 37,000 | -4,161 | -10.1% | 38,000 | -1,000 | -2.6% |
| セグメント利益 | -3,981 | -1,300 | 2,681 | -- | 200 | -1,500 | -- |
| (利益率) | -9.7% | -3.5% | | | 0.5% | | |
| テクノロジーソリューション事業 | | | | | | | |
| 売上高 | 71,569 | 72,000 | 431 | 0.6% | 64,500 | 7,500 | 11.6% |
| セグメント利益 | 10,756 | 11,000 | 244 | 2.3% | 9,500 | 1,500 | 15.8% |
| (利益率) | 15.0% | 15.3% | | | 14.7% | | |

注) 各事業のセグメント利益は、管理部門等のコーポレート費用の「調整額」の消去前です。
注) 製品ライン別現地法人別売上上の通期予想は開示していません。

(3) 資本的支出、減価償却費、研究開発費

| | 2023年3月期 | 2024年3月期 | 対前年同期増減 | | 2024年3月期 | 対前回予想増減 | |
|-------|----------|----------|---------|-------|----------|---------|------|
| | 通期実績 | 通期予想 | 金額 | 率 | 前回予想 | 金額 | 率 |
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | | 百万円 | 百万円 | |
| 資本的支出 | 1,579 | 2,700 | 1,121 | 71.0% | 2,500 | 200 | 8.0% |
| 減価償却費 | 1,480 | 1,800 | 320 | 21.6% | 1,800 | 0 | 0.0% |
| 研究開発費 | 6,680 | 8,000 | 1,320 | 19.8% | 7,700 | 300 | 3.9% |

注) 資本的支出は、有形固定資産及び無形固定資産の新規取得金額の合計です。
注) 実績と予想には、リース資産に関わる設備投資額及び減価償却費を含めていません。